

来月（2023年4月1日）から！

中小企業の月60時間超の時間外労働に対する割増賃金率が
50%になります 詳しくは厚生労働省HPへ

隔週金曜日発行

検索 **いわき労働基準協会**

© 印刷・配布・転載は自由です

◎リンクはPCから開けます（スマホやタブレットでは開けない場合があります）

署長室よりいわきAliosを望む（R05年3月撮影）

STOP！トラックドライバー長時間荷待ち 荷主要請実施中
福島冬季転倒災害防止運動（転ばないでね！）実施中

いわき労働基準監督署長から



爆発・火災による災害が発生しています

爆発物・可燃物の安全な取扱いを徹底しましょう！

日本各地において、爆発や火災による労働災害が発生しています。福島県内においても、先日工場において爆発事故が発生したほか、空気が乾燥しているため火災も相次いでいます。

いわき市においても、近年、爆発・火災が毎年のように発生しており、労働者が重傷を負った災害事例もありました。

爆発物や可燃物を取扱う事業所や作業現場、加熱、化学反応、粉体処理工程を有する工場設備におかれては、あらためて次の事項について再点検を行い、生命・身体の危険を伴う爆発・火災事故を発生させないよう対策を確実に実施して下さい。

- 安全衛生管理体制等の確立
- 設備の安全対策
- 作業の安全衛生対策
- 安全衛生教育の実施
- リスクアセスメント等の実施



イメージ図
（職場のあんぜん
サイトから引用）



食料品加工機械において労働災害が発生しています

速報 冷凍状態の魚を切断加工中、のこ歯に指が接触

いわき市内の水産工場において、冷凍状態の魚を加工するため、バンドソー（帯のこ）で切断する作業中、材料を保持していた手が滑り材料が動いたため、とっさに押さえようとして手を出したところ、指がのこ歯に接触し、指を切断する大けがを負った。

バンドソーには、のこ歯への接触を防止するための覆いが設けられていたが、材料の切断状況が見づらくなるため歯を十分に覆っていなかった。



イメージ図
（職場のあんぜん
サイトから引用）

食料品加工機械使用中の災害が多発しています。特に切削加工を行う機械を使用するときは、接触防止カバーなど安全設備を確実に使用しましょう